

第 51 回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時：2014 年 3 月 28 日（金） 3：00～5：00pm
2. 場 所：東京理科大学 森戸記念館 2 階会議室
3. 出席者（役職／氏名順、敬称略）

	役職	氏名	所属	出欠
1	議長	三木 哲也	電子情報通信学会	出
2	副議長	檜山 爲次郎	日本化学会	出
3	幹事	鶴原 稔也	電子情報通信学会	出
4		札野 順	日本工学教育協会	出
5	委員	林 克己	日本技術士会	出
6		橋本 義平	日本技術士会	出
7		剣持 庸一	日本工学教育協会	出
8		宮越 直樹	日本原子力学会	出
9		酒井 祐之	電気学会	出
10	事務局	木暮 賢司	日本工学会 事務局	出

4. 議題

- ①第 50 技術倫理協議会議事録(案) について（審議）（技倫資料 51-3）
- ②来年度の体制について（審議）（資料なし）
- ③事例の収集について（審議）（技倫資料 51-4）
- ④日本工学会技術倫理協議会規程の見直しについて（審議）（技倫資料 51-5）
- ⑤WECC2015 の状況について（報告）（技倫資料 51-6-1～3）
- ⑥第 9 回技術倫理協議会公開シンポジウムの HP 公開について（報告）（技倫資料 51-7）
- ⑦各学協会活動報告（報告）（技倫資料 51-8）
- ⑧次回協議会の日程について
- ⑨その他

5. 配布資料：

- 技倫資料 51-1：第 51 回技術倫理協議会 議題表
- 技倫資料 51-2：第 51 回技術倫理協議会 出欠表
- 技倫資料 51-3：第 50 回技術倫理協議会 議事録(案)
- 技倫資料 51-4：事例収集に関するアンケートの実施について
- 技倫資料 51-5：日本工学会技術倫理協議会規程の見直しについて
- 技倫資料 51-6-1：WECC2015 主要テーマ III セッション名および概要入力シート
- 技倫資料 51-6-2：WECC2015 III-1 セッション構成 20140328
- 技倫資料 51-6-3：WECC2015 講師選定の報告(電気学会)
- 技倫資料 51-7：第 9 回技術倫理協議会公開シンポジウムの HP 公開について
- 技倫資料 51-8：第 51 回技術倫理協議会 会員活動報告

6. 議 事

- ①前回議事録案の確認（技倫資料 51-3）
 - ・原案通り了承。
- ②来年度の体制について
 - ・日本原子力学会の平野委員は交替予定。

③事例の収集について（技倫資料 51-4）

- ・ ホームページへの掲載が終了した後に、各学協会事務局へ送付する。
- ・ アンケート用紙の内容は、質問の趣旨に沿い、簡単なものへ修正する。

④日本工学会技術倫理協議会規程の見直しについて（技倫資料 51-5）

- ・ 長島先生から直接ご意見を聞き、その後に議論した方が良い。
- ・ 次回協議会までに長島先生のご意見を伺うこととする。

⑤WECC2015 の状況について（技倫資料 51-6-1～3）

- ・ 札幌幹事が講演者候補リストを作成し、協議会委員の意見を求めた後に、本人へ打診する。

⑥会員活動報告（技倫資料 51-8）

	学協会名	報告概要
1	電気学会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3月4日に第7回技術者倫理フォーラムを開催 参加者 36名（一般 21名，倫理委員会等関係者 15名） テーマ:新技術者倫理事例集の鉄道事例と福知山線事故について考える 及び2014年秋に出版予定の「電気学会技術者倫理事例集（第2集）」について（意見交換含む） ・ 3月19日全国大会（愛媛大学）シンポジウム開催 参加者 40名（講演者 5名含む） テーマ:科学技術リテラシーの向上と技術者倫理教育について ・ 3月24日開催の倫理委員会において講演会を実施 講演者：甲斐 常逸 氏（元動力炉・核燃料開発事業団） 題目：福島原発一事故に学ぶ安全管理 <p>【今後の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2014年8月に第7回技術者倫理研修会を予定
2	電子情報通信学会	<p>1. 福島原発事故を教訓に技術倫理を考える 3月20日 9:00～12:00 ，座長 酒井善則氏（放送大）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①福島事故の真相と課題：北澤 宏一氏（東京都市大） ②福島第一原子力発電所事故にみる技術倫理：札幌 順氏（金沢工大） ③福島原発事故の背景について考える：笠原 正雄氏（早大/中大） ④技術倫理協議会アンケートにみる今後の課題：三木 哲也氏（電通大） ⑤パネル討論：講演者全員による討論 <p>2. 技術と社会・倫理研究会(SITE)を 2014年5月14日(水)-15日(木)に開催予定。 技術情報処理学会 電子化知的財産・社会基盤研究会 (IPSJ-EIP)及びデジタルコンテンツクリエーション研究会 (IPSJ-DCC)と共催 場所は、情報セキュリティ大学院大学（横浜駅前） テーマは、知的財産，デジタルコンテンツ，倫理一般</p>
3	土木学会	<p>理事会にて「土木技術者の倫理規定」改定素案が提案され、議論ののち、会員よりパブリックコメントを求めた。その結果を踏ま</p>

		えて、最終案を5月の理事会に提案する予定としている。9月12日に大阪大学で開催される全国大会・研究討論会にて改定内容の紹介とパネルディスカッションを予定している。
4	日本機械学会	<ul style="list-style-type: none"> ・日本機械学会 2014 年度年次大会ワークショップの企画、 題目：「白熱教室：ロボット倫理・生命倫理を考える（仮）」 ・倫理規定の英文化版の作成
5	日本技術士会	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回倫理委員会（2/20）を開催し、3小委員会の活動報告。倫理事例集への追加案件、第2回技術者倫理WS計画（11/9、福岡）、月刊「技術士」応用倫理シリーズ計画について議論。倫理相談サイトの実施はしないことに決定。 ・第6回技術者倫理シンポジウム（5/21、学士会館）の準備。 テーマ：社会的責任（SR）と技術士の果たす役割 講師： 損保ジャパン CSR部 上席顧問 関正雄氏 経団連 政治社会本部長 斎藤仁氏 技術者倫理研究会 杉本泰治氏 パネリスト：コマツ 元専務 北川則道氏 日立製作所 元取締役 永田一良氏
6	日本原子力学会	<p>(1) H26. 1. 29 第17回倫理研究会を下記の2テーマで開催。 講演1：「海外及び他産業の事例に学ぶ技術者倫理醸成活動 講演2：「会社の評判を落とさないために」</p> <p>(2) H26. 3. 12 第77回倫理委員会を開催 平成26年度の活動計画、倫理規定改定（3・24よりパブコメ）および第17回倫理委員会の反省会を実施。</p> <p>(3) H26. 3. 26 原子力学会春の大会 倫理委員会企画セッションを実施。テーマは ①：「技術者倫理，規制の倫理，報道の倫理」 ②：「倫理規定の全面改訂について」</p>
7	日本建築学会	<ul style="list-style-type: none"> ・2014年3月18日の臨時総会において、倫理綱領・行動規範の改正 ・「日本建築学会の技術者倫理教材」改訂版が2014年3月20日に刊行
8	日本工学教育協会	<ul style="list-style-type: none"> ・第62回年次大会（8/28-30@広島大学）にてオーガナイズドセッション開催、論文募集中 テーマ：グローバル化時代の技術者倫理教育 趣旨：グローバル化が進む今日、技術者倫理教育はどうあるべきなのか。本オーガナイズドセッションでは、国境を越えて展開可能な技術者倫理教育の学習教育目標を検討するとともに、具体的な実施例や教育内容・方法について議論する。

⑧次回協議会の日程について

2014年5月27日（火）1:30～3:30pm 於東京理科大学 森戸記念館 2F 会議室

（その後、会議室が取れないことや委員の都合により日程を再調整した結果、

5月20日（火）1:30～3:30pm 機械振興会館 1階 102号会議室に変更となった。）

（以上）